

センターサポート(P T) 中学部3年

- 重度重複障がい

(肢体不自由・知的障がい・視覚障がい)

- 身体面：右目は光を感じる程度、左目は見えていない。短下肢装具を使用している。股関節、膝、足首に固さがある。SRC歩行ができる。
- 認知面：こだわりが強い部分もあるが、徐々に教師とやりとりしたり、指示を聞いたりすることができるようになり、以前より落ち着いて過ごすことができるようになってきた。

▶相談内容



● 下肢の柔軟性や体のバランスを保つため、マット上で体を伸ばすストレッチをしています。以前より膝や股関節が伸びにくくなってきました。左膝を曲げて腰をひねり嫌がる様子が気になります。うまく体を伸ばす方法があれば教えてください。



- 膝裏や股関節の前側の筋肉が伸ばしにくくなり、腰をひねっている可能性があります。
- 無理に伸ばすと痛みを感じるかもしれません、本人が痛がらずに受け入れられる姿勢からスタートして徐々に伸ばしていくのが良いでしょう。
- うつ伏せ時に骨盤の下に何か挟むことで隙間をなくし、支える範囲を広げることができます。また、本人が受け入れられる程度に股関節の伸び具合を調整することで、リラックスした姿勢が取れると思います。

▶教材の工夫

- バスタオルを巻いてゴムで止め、適切な高さのクッションを作成しました。



▶その後の様子

- 嫌がらずに股関節や下肢を伸ばしてくれるようになり、体全体を真っ直ぐにすることができるようになりました。短い時間であれば、教員が支えなくても自分で伸ばした姿勢を保つこともできるようになりました。

